

北海道白糠養護学校

学校だより

第3号 令和3年12月24日発行

発行責任者 校長 仲條 正輝

【お問い合わせ先】

北海道白糠養護学校 学芸部

〒088-0351 白糠町和天別147-2

TEL/FAX 01547-2-5353

代表メール hakuyou@hokkaido-c.ed.jp

HP <http://www.shiranuka-yougo.hokkaido-c.ed.jp/>

2学期を終えて

教頭 大山 伸吾

2学期が始まった頃は、まだ校舎周りの木々の葉は深い緑色で夏の雰囲気でしたが、今では木々の葉は落葉して周りの景色は一変し、すっかり冬の風景となりました。

今日、2学期の終業式を迎えました。

2学期の学校の教育活動も、これまで同様新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながらの実施となりました。

中学部の宿泊研修と高等部の見学旅行では、当初予定していた日程での実施はできませんでしたが、延期した日程で実施することができました。高等部の宿泊研修は、実施できませんでしたので、それに変わる学習として校外学習を計画・実施しました。

学習発表会では、ご家族と学園職員の方のみの来場をお願いするという中での実施となりました。普段勉強していることを発表の中に盛り込み、精一杯表現することができました。

ICT機器を活用したオンラインでの学習では、肢体不自由養護学校体育大会や函館養護学校との体育大会事前交流会、遠隔社会見学等を行いました。生徒も私たち教職員も少しずつですが、ICT機器の活用やオンラインの学習に慣れてきたところです。今後も、積極的な活用を進め、オンライン学習の良さを生かしていきたいと思います。

現在も世界中が、新型コロナウイルスの脅威にさらされています。そのような中でも、本校ではこれまでできる限りの学校の教育活動を行うことができているのは、保護者・学園職員の皆様の御理解と御協力によるところが大きいと感じております。今しばらく、このような状況が続くと思われませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

3学期の始業式は、1月19日（水）です。

3学期は、1年間の締めくくりの学期となりますが、これまでに増して様々なことに挑戦する学校でありたいと思います。保護者・学園職員の皆様には、本年も多くのご理解・ご協力いただきまして、ありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願いいたします。体調には十分注意して、有意義な冬休みをお過ごしください。



交流学习

(11/24 茶路中学校)

交流及び共同学習

(11/4 白糠高等学校)

体育大会事前交流会

(8/25 函館養護学校)

遠隔社会見学

(10/5 三内丸山遺跡)



学習発表会 ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言のため、10月の行事が延期となり、3週間遅れて11月20日（土）に学習発表会を開催いたしました。

中学部の生徒3名は「スマイルカンパニー」という演目で、笑顔で毎日過ごすためにはどうしたらよいか悩んでいるお客さんに、心も体も元気になれるいろいろなアイデアを紹介する会社の社員として、日頃の学習の成果を発表しました。高等部の生徒9名は、「高等部1日喫茶店」という演目で、開店準備、営業の2つの視点からそれぞれの生徒が得意な学習を生かし、力を合わせて喫茶店を運営する様子を発表しました。2週間の演目の練習だけでなく、バック絵や小道具の制作など準備も頑張りました。発表会当日は、緊張している様子も見られましたが、保護者の皆さん、学園職員の皆さんの温かい拍手の中、堂々と発表し達成感や充実感に満ちた表情はとても輝いていました。

次年度は、多くの皆さんにご観覧していただけることを、生徒、職員一同願っております。ご理解、ご協力ありがとうございました。（学芸部：千葉 みちる）

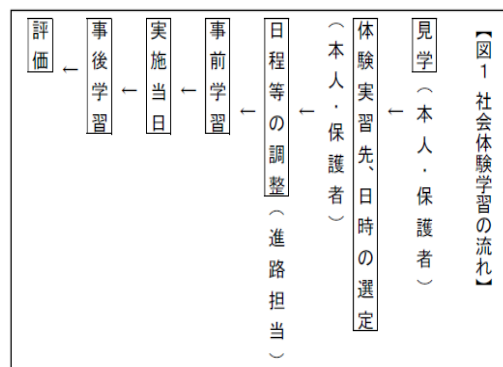


卒業後の生活を想像しながら～社会体験学習について

今年度の社会体験学習は高等部3年生が就労継続支援B型事業所を、高等部2年生は障がい者支援施設（入所施設）での体験入所を行いました。また、高等部3年生は1月にも入所を見通した泊まりを含むグループホーム、障がい者支援施設（入所施設）の前提実習を行う予定です。生徒たちはそれぞれ自分なりに、初めての環境、職員さんとの関わりを通して卒業後の生活をイメージできたのではないかと思います。

本校では、高等部2、3年生を対象に、卒業後の生活への移行支援を目的として社会体験学習（現場実習）を行っています。内容や日数は、生徒の実態や希望に合わせて設定します。流れとしては【図1】のようになります。高等部2年生の段階では、卒業後の生活をイメージし、具体的にどんなところで生活するのかを知るために、高等部3年生の段階では、卒業後に実際に利用することを前提として行います。実習先を選ぶポイントとしては、日中の活動が本人の実態に合っているか、その施設の利用者さんの関係性、職員他の利用者さんの雰囲気が生徒にとってなじめるのかなど、様々な視点をふまえて選択することが必要です。これらは、見学だけでは分かりにくく、実際に体験する（生徒によっては複数日）ことで分かることが多くあります。「成人とは」「社会とは」という概念がこの社会体験学習を通して形成され、それぞれの自己理解、自己実現につながればと考えています。学校・保護者・白糠学園・地域が連携を図り、子ども達一人一人がより良い社会生活を実現できるよう、今後とも本校の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。

（相談支援部：池田 千春）



～各学部の様子

中学部

中学部では、2学期の作業学習で、縫工に取り組みました。針やミシンを初めて扱う生徒が多く、危険性と安全な使い方の説明を聞いた後、やや緊張した雰囲気での学習が始まりましたが、留意事項を守って慎重に製作を進めることができました。学習を重ねるごとに、自信をもって取り組めるようになり、縫い目がまっすぐになるように自分で確認の仕方を工夫する様子や、自分以外の人を使うことを想像して、材料の色や装飾を考えたりする様子、お互いに作った物を見せ合う様子などが見られ、素敵なシューズバッグやティッシュケースが完成しました。（中学部：岩井 由貴子）



高等部

2学期の高等部は、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、様々な学習に挑戦しました。今回は、オンラインを活用した学習を紹介します。

まずは、10月5日(火)「合同遠隔社会見学～青森県青森市三内丸山遺跡～」に参加しました。学校にいながら遺跡の見学をし、縄文遺跡にタイムスリップしたかのような気分を味わいました。青森県立青森第一養護学校が中心になり、青森の魅力を伝えるクイズを発信し、全国21校を結び交流しました。

次に、12月15日(水)北海道鷹栖養護学校高等部とオンラインで「ボッチャ交流会」を行いました。映像を通しての交流でしたが、競技はもちろん、応援風景を見合ったり声援も聞くことができ、鷹栖養護学校高等部の生徒さんを身近に感じることができました。両校大変盛り上がり、3エンドの予定が5エンドまで行うボッチャ交流会になりました。（高等部：犬養 幸恵）



公開授業研究会のご案内

本校では2ヶ年の計画で「育成を目指す資質・能力を身に付けるための、教科等横断的な視点をもった授業づくり」をテーマに校内研究を進めてきました。

2年間の集大成として、公開授業研究会を開催いたします。みなさまには、授業を見ていただき、研究テーマに沿ってたくさんのご意見をいただくことで、今後の本校の教育をよりよいものにしていきたいと考えています。

たくさんの方にご参加いただくために、今年度はYouTubeの限定配信機能を利用したWebでの開催といたしました。たくさんのご参加をお待ちしています。（研究部：吉田 遼太郎）

中学部 宿泊研修

10月21日（木）～22日（金）の2日間、釧路方面へ宿泊研修に行ってきました。

1日目は、釧之助本店の水族館ぷくぷくを見学しました。普段見ることができない生き物に驚いたり、楽しんだりしていました。その後は昼食を食べ、宿泊先の山花温泉リフレへ移動し、部屋でトランプやテレビを見て過ごしたり、友達や先生と一緒に温泉に入ったりして過ごしました。

2日目は、クッキー作りとボウリングを体験しました。クッキー作りでは、あらかじめ用意された生地を伸ばし、型を抜く工程に取り組みました。完成後すぐに焼いていただき、自分で作った焼きたてのクッキーをととても美味しそうに食べていました。

山花温泉リフレを後にしてイオン昭和店でボウリングを行いました。ボールの重さやレーンの長さなど学校で使っているボウリングとは異なりましたが、生徒はそれぞれ投球し楽しんでいました。ピンがたくさん倒れたときにはガッツポーズをして喜んでいる姿も見られました。

今回の宿泊研修では、これまでの生活で経験が少ない公共交通機関を利用して移動することが多くありましたが、事前学習で勉強したことや約束事を守って利用することができていました。また、各施設の方々に対して挨拶をすることや歩く順番を守って行動することなど宿泊研修の約束をしっかりと守り、有意義な2日間を過ごすことができました。（中学部：松里 一樹）



高等部 見学旅行

10月27日（水）～10月29日（金）の2泊3日で帯広へ見学旅行に行きました。釧路空港で集合した後、送迎デッキへ出てみるとちょうど飛行機が着陸するところを見学することができました。釧路空港からバスで釧路駅へ移動し、JRで帯広へ。帯広へ着いた頃にはあたりは暗くなっていました。2日目の午前中は長崎屋で自主研修、午後からは帯広動物園へ行きました。自主研修では、買い物学習をし、好きなアーティストのCDやパンダのポーチなど自分の好きなものを選んで購入していました。動物園ではキリンやホッキョクグマなどを見ました。途中で山羊たちに囲まれ、飼育員さんに助けてもらうハプニングもありましたが、3人とも動物に癒やされていました。3日目は有名なパン屋さん麦音でピザ作り体験をしました。自分たちで作ったピザはとてもおいしかったようで、3人ともモリモリと食べていました。相当楽しかったのか「まだ帰りたくない!」「ここで寝る!」と言う生徒もいましたが、帰りのJRの中ではお絵かきをしたり好きな音楽を聴いたりして最後まで楽しく過ごすことができました。

（高等部：小笠原 純）



<はくようギャラリー>



令和4年1月20日（木）～2月9日（水）15時まで、白糠町社会福祉センターロビー内（住所：白糠町東3条南1丁目1-18 電話：01547-2-2287）において、本校児童生徒が作成した作品を展示しております。今年度の学習の過程で作成したもの（絵画、工作、彫像、手芸など）を出品いたしますので、ご覧いただき日頃の本校の教育活動にご協力ご理解いただければと思います。

（学芸部：小笠原 大剛）